

東北地方 1か月予報

(4月10日から5月9日までの天候見通し)

平成16年4月9日
仙台管区气象台発表

< 予想される向こう1か月の天候 >

向こう1か月の実現の可能性が最も大きい天候は以下のとおりです。

天気は数日の周期で変化するでしょう。東北日本海側では平年と同様に晴れの日が多く、東北太平洋側では平年に比べ晴れの日が多い見込みです。おそ霜のおりる恐れがあります。

向こう1か月の平均気温は平年並、降水量は平年並、日照時間は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で平年並が多いでしょう。

週別の気温は、1週目は平年並か高い、2週目、3～4週目は平年並でしょう。

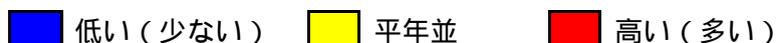
< 向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%) >

[気 温] 東北地方 

[降 水 量] 東北地方 

[日照時間] 東北日本海側 

東北太平洋側 

 低い(少ない) 平年並 高い(多い)

< 気温経過の各階級の確率(%) >

[1 週目] 東北地方 

[2 週目] 東北地方 

[3 ~ 4 週目] 東北地方 

 低い 平年並 高い

< 予報の対象期間 >

1か月 : 4月10日(土) ~ 5月9日(日)

1週目 : 4月10日(土) ~ 4月16日(金)

2週目 : 4月17日(土) ~ 4月23日(金)

3～4週目 : 4月24日(土) ~ 5月7日(金)

< 次回発表予定等 >

1か月予報 : 毎週金曜日 14時30分 次回は4月16日

3か月予報 : 4月22日(木) 14時00分

< 参考資料（平年並の範囲等） >

（１）30年平均値（向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間と1週目、2週目、3～4週目の平均気温）

	気 温 ()	降 水 量 (mm)	日照時間 (時間)	気 温()		
				1 週目	2 週目	3 ~ 4 週目
大船渡	10.5	149.9	178.9	8.4	9.8	11.6
新庄	10.2	106.4	158.7	7.5	9.3	11.6
若松	11.8	69.6	182.3	9.2	11.0	13.1
深浦	9.8	103.8	176.5	7.9	9.1	10.8
青森	9.6	70.1	190.7	7.5	8.8	10.8
むつ	8.8	91.9	195.8	6.7	8.0	9.8
八戸	9.8	69.2	196.4	7.7	9.1	10.9
秋田	10.8	127.2	174.9	8.8	10.1	11.9
盛岡	10.2	105.3	179.8	7.8	9.4	11.4
宮古	10.1	100.5	188.9	8.1	9.5	11.2
酒田	11.5	118.0	177.5	9.4	10.7	12.5
山形	11.7	75.2	184.9	9.2	10.9	13.1
仙台	11.7	104.1	189.8	9.6	11.0	12.8
石巻	10.8	99.2	192.0	8.7	10.0	11.8
福島	13.1	83.0	189.4	10.6	12.3	14.4
白河	11.6	109.4	182.5	9.2	10.8	12.8
小名浜	12.5	137.4	186.6	10.6	11.9	13.4

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

（２）1971～2000年のデータに基づいた向こう1か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差（比）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差()	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北地方	-0.4～+0.4	87～115	97～104
東北日本海側	-0.6～+0.4	89～113	95～105
東北太平洋側	-0.3～+0.4	81～116	96～104

（３）この予報期間の1週目、2週目、3～4週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3 ~ 4 週目
東北地方	-0.7～+0.7	-0.6～+0.6	-0.4～+0.7
東北日本海側	-0.8～+0.6	-0.7～+0.5	-0.5～+0.6
東北太平洋側	-0.6～+0.9	-0.6～+0.7	-0.4～+0.7

< 参考資料（利用上の注意） >

（１）気温・降水量等は、「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1971～2000年の30年間における各階級の出現率が等分（それぞれ33%）となるように決めてあります（気候的出現率と呼びます）。

（２）確率は、それぞれの階級が実際に起こると予想される割合を表しています。信頼性の大きい予測資料が得られた場合には気候的出現率（階級の定義から各階級とも同じで33%）から大きく隔たった確率（10%や60%、70%など）を付けられますが、信頼性が小さい場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（30%、40%）の確率しか付けられません。

（３）晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（少ない）場合は「平年に比べて多い（少ない）」、また平年の日数と同程度に多い（少ない）場合には「平年と同様に多い（少ない）」と表現します。なお、単に多い（少ない）と表現した場合には対象期間の2分の1より多い（少ない）ことを意味します。

東北地方 1か月予報解説資料

平成 16 年 4 月 9 日 仙台管区気象台

1. 実現の可能性が最も大きい天候

向こう1か月(4月10日~5月9日) :

天気は数日の周期で変化するでしょう。東北日本海側では平年と同様に晴れの日が多く、東北太平洋側では平年に比べ晴れの日が多い見込みです。おそ霜のおりる恐れがあります。

平均気温は平年並でしょう。

1週目(4月10日~4月16日) :

高気圧に覆われ晴れる日が多いですが、期間の中頃は気圧の谷の影響で天気の崩れるところがあるでしょう。

平均気温は平年並が高いでしょう。

2週目(4月17日~4月23日) :

天気は数日の周期で変化するでしょう。

平均気温は平年並でしょう。

3~4週目(4月24日~5月7日) :

天気は数日の周期で変化するでしょう。

平均気温は平年並でしょう。

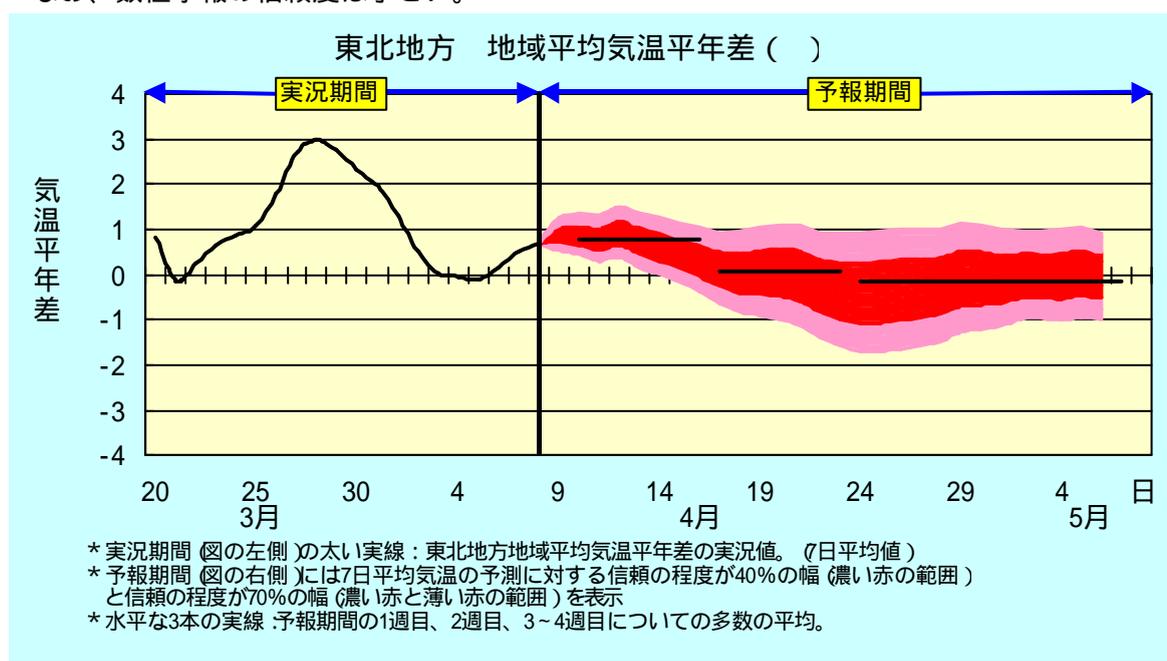
平年の晴れ日数

	向こう28日間	1週目	2週目	3~4週目
東北日本海側	15.5日	3.7日	4.0日	7.8日
東北太平洋側	16.4日	4.0日	4.3日	8.1日

2. 東北地方の地域平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別の気温は、1週目は「高い」、2週目、3~4週目は「並」と予測している。予報は、その他の資料から1週目を「平年並が高い」に変更する。

なお、数値予報の信頼度は小さい。

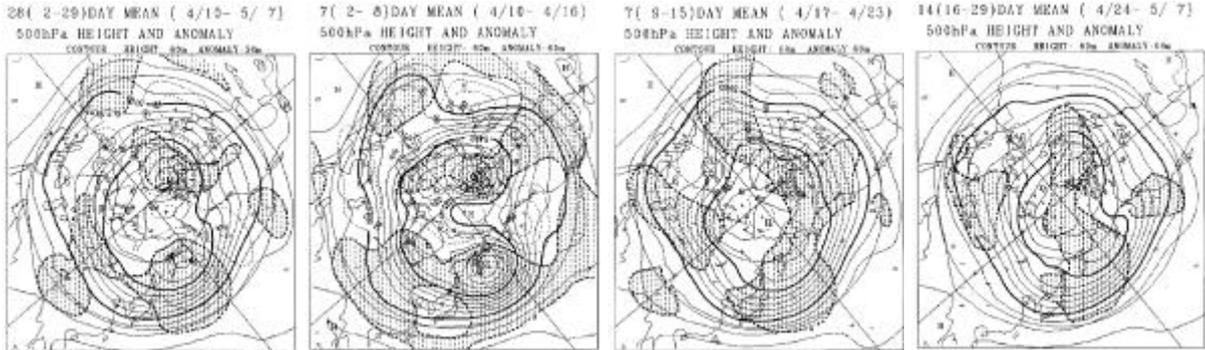


3. 数値予報 (アンサンブル平均天気図) による大気の流れの予想

500hPa 高度と偏差 :

月平均では、アラスカの南から極地方を通してヨーロッパが正偏差。カムチャツカ半島付近とグリーンランド付近が負偏差となり 2 波数が明瞭。日本付近はカムチャツカ半島の南に中心を持つ負偏差域に覆われる。

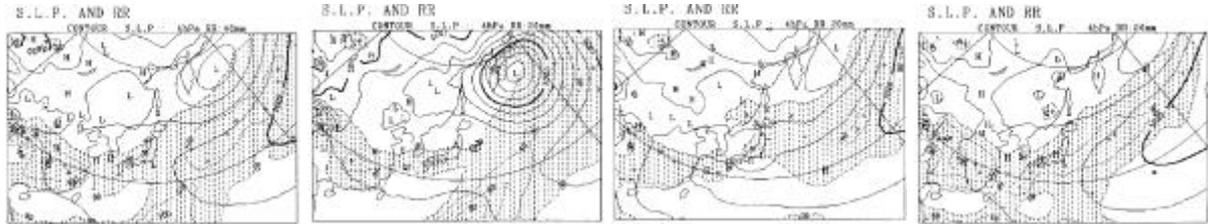
週別に見ると、1 週目は日本域は正偏差に覆われるがそれ以外の極東域は広く負偏差。2 週目は日本付近から東海上にかけて広く負偏差に覆われる。3~4 週目は、北欧の気圧の尾根は弱まり、極付近も負偏差となるが偏差は弱い。日本付近は北日本は負偏差で、その他は正偏差。



地上気圧と降水量 :

月平均では、カムチャツカ半島の東の低圧部が明瞭。太平洋高気圧の日本の南への張り出しは平年並。大陸からの高圧部の張り出しが平年に比べやや強い。降水域は日本の南岸沿いにかかるが弱い。

週別に見ると、1 週目は本州付近が東西に広く高気圧に覆われるが、カムチャツカ半島付近には発達した低気圧がある。弱い降水域が東北南部以南にかかる。2 週目は日本の南の太平洋高気圧の西への張り出しが平年よりやや強い。日本付近にかかる降水域は弱い。3~4 週目は月平均と同様。

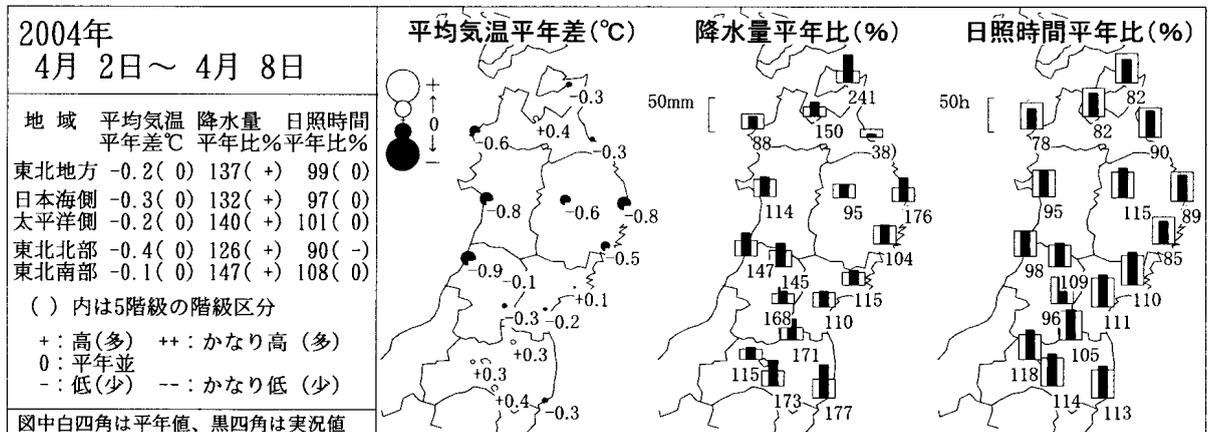


4. 最近 1 週間 (4 月 2 日 ~ 4 月 8 日) の天候の経過

2~3日は低気圧や前線の影響で天気が崩れて雨や雪となったが、その後6日にかけては高気圧に覆われて概ね晴れた。7~8日は気圧の谷や前線の影響で雨の降った所があった。

なお、3日に福島、7日に仙台で桜が開花した。

平均気温は平年並。降水量は多い。日照時間は東北北部で少なく、東北南部で平年並。



最近 1 週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差 (比)